

平成26年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	3. 市民音楽ホール自主文化事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	5. 音楽ホール費	担当所属	市民音楽ホール

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第4章	「明日へつながるまちづくり」～産業経済の活性化、 文化・芸術・観光の充実～	5年間計画額	
経常	単独	計画	0	0	9,018		基本施策9	芸術文化活動の盛んなまちにします	平成23年度	-
									平成24年度	-
									平成25年度	-
							施策2	芸術・文化活動への参加を支援します	平成26年度	-
								平成27年度	-	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	2,980	
本年度当初査定額	2,980	16,072

財源内訳	諸収入					その他	一般財源
本年度当初要求額	0					2,980	△2,980
本年度当初査定額	2,980					0	13,092

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・クラシック音楽を中心に世界一流の演奏家や日本を代表する演奏家などを招聘し、年間を通してオーケストラ、室内楽、ピアノ、声楽など様々な演奏会や音楽講座などを提供します。 ・市民音楽団体育成、音楽関係公演の共催や協力、市民参加による各種フェスティバルや公演などを実施します。</p>	<p>(事業の目的) ホールの特性を生かしながら様々な音楽事業を提供することで、潤いのある心豊かな市民生活及び活力ある地域社会の実現を図ります。</p>	<p>(事業の効果) 音楽芸術に接する機会を提供したり、音楽活動に参加する機会を提供することにより、市民生活にゆとりや潤いを提供できるとともに、市民音楽活動の活性化を図ることができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 特に鑑賞事業については、従来通りのPR活動では、コンスタントな集客が以前に比べ難しくなっています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 鑑賞事業について、出演者・公演内容により観客層を勘案しながらチラシ配布を強化したり、新聞・雑誌広告等を活用するなどして積極的な広報宣伝活動を行い更なる集客に努めます。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・公演数増加に伴う経費の見直し ・チケット売上目標再設定による繰出金の減額</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	134	34	100
11	2,703	2,351	352
12	2,418	1,756	662
13	1,078	798	280
14	511	314	197
28	9,228	13,441	△4,213

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							20	05	04	01
差引一般財源							△2,980	13,092	△1,490	14,582